

講演者 前社長 藤口さん



スタジアムの意義について講演する藤口さん

— 県民会館

藤口さんは現役時代に日本代表として活躍。平成18年から昨年まで浦和の社長を務めた。

この日はスタジアムの意義について説明。欧州ではショッピングセンターやホテル、病院などが併設されていることを紹介し、「普段から人が集まる場所にするため、街づくりの一つとして考えるべきだ」と主張した。6月に開幕するワ

街づくりからスタジアム

ルドカップ
・南アフリカ大会で、

NPO法人富山スポーツコミュニケーションズ（佐伯仁史理事長）の総会が22日、県民会館であり、スポーツコーディネーターでJ1浦和レッズの前社長、藤口光紀さん（東京）が「夢に向かって、スタジアムを核にした街づくり」と題して講演した。

国内の盛り上がりを見せていることにも触れ、「日本はまだ発展途上。スポーツ文化を根付かせる必要がある」と指摘した。